

〒235-0033 横浜市磯子区杉田5-32-15
Tel: 045-778-1228 Fax: 045-778-6595
e-mail: ibuki@peace.ocn.ne.jp
<http://www.lfa.jp/ibuki/>



15歳を迎えて

(福) 光友会 いそご地域活動ホームいぶき
所長 もり 森 あつし 淳

社会福祉法人光友会が、2005年1月に横浜市磯子区で法人型地域活動ホームの運営を開始して早や15年が経ちました。これまでご支援ご尽力いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。

この春に、「いぶき」の立ち上げに関わっていた複数の方々のお話とエピソードを聴く時間がありました。建設委員会での寄付金集めや当事者・親の会などの話をはじめ、公募した中から選ばれた施設の名称「いぶき」の名付け親や、エントランス横にある壁画の作成にまつわる話も聴くことができ、立ち上げに関わった方々の、磯子区に法人型地域活動ホームを、という思いと期待は想像以上に大きかったのだということを、改めて感じています。

振り返ってみると、この歳月の間に、支援費制度から障害者自立支援法、総合支援法と制度が移り変わり、市内全区に法人型地域活動ホームが設置されました。「いぶき」においては、日中活動の利用契約第一号の方は施設に入所されましたが、開所時からずっと通っている方もいます。あの頃一時ケアを利用していた方が、今となっては日中活動に参加されています。ここ数年では、送迎車やエアコンの更新、壁床や照明等の修繕等といった建物の維持管理を進めています。あっという間に過ぎ、変化した15年ですが、しかしながら、親の、家族の、子供達への思い、法人型地域活動ホームへの期待は変わるものではありません。そんな「いぶき」の立ち上げに携わった方々は、これまでの「いぶき」の15年をどのように評価されているのでしょうか。そんな話を聴く機会も設けるといいのかもしれません。

新しく事業を受託する本年度を、私をはじめ全職員が初心忘れるべからずの思いで、変わる事のない皆様の思いと期待を力と捉えてスタートしたいと思います。今後ともご支援ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



いぶきだより vol.57 目次

1ページ ごあいさつ 2ページ 出前講座・茶話会 3ページ 新規事業について
4ページ おしらせ・職員入退職・職員のひとりごと

別紙 後援会会報



磯子区基幹相談支援センターと磯子区障害者後見的支援室コネクト・ハートでは、親なき後の備えについて考える出前講座を開催しています。

昨年度は家族会や作業所からのご依頼で、出前講座を開催しました。成年後見制度の説明を中心に、将来に向けてどのように準備したらよいかを一緒に考えました。

受講されたご家族からは「いつ始めたら良いのか」「誰

に依頼すべきか」などの質問があり成年後見制度への関心の高さが感じられました。またご本人からは「将来について考えるきっかけになった」という力強いメッセージもいただきました。

2020年度も、気軽に質問できる規模の勉強会を『出前』します。「ちょっと聞いてみたい」「気にはなっているのだけれど…」という方、お気軽にお問い合わせください。



【お問い合わせ先】

☆磯子区基幹相談支援センター

☎ 045-778-6595 (いぶき内)

☆磯子区障害者後見的支援室コネクト・ハート

☎ 045-773-7077



後援的支援室より

「茶話会」開催しました



『あんしんキーパー』の皆さんと、茶話会を行いました。

初めての開催でしたが、キーパーの方から「障害のある方と接したことがない人にとっては、気になってもなかなか声をかけにくい。」「理解するために出会うきっかけや、知り合う場所が必要。」「『障害のある方と接していることは楽しい』と伝えていかなければならないのではないか。」などの今後の活動のヒントになることもお聴きすることができました。

当日はいぶきの見学と、コネクト・ハートの職員によるアロマハンドトリートメントのミニ講座も行い、普段個々で活動している皆さんの懇親の場を設けました。



コネクト・ハートでは今年度も茶話会などの交流の場をつくり、後見的支援制度を通じて、障害のある方へのあたたかい見守りやちょっとした気遣いをしてくださる方が増えるよう、地域のネットワークづくりを進めたいと思います。

あんしんキーパーさんって？
障害のある方を見守り、ご本人に何か困ったことがあった時に「後見的支援室」に連絡するお手伝いをする地域のボランティアさんです。



「自立生活アシスタント事業」を始めます。

「いぶき」では「横浜市障害者自立生活アシスタント事業」を今年度4月1日より受託しました。この事業は、平成13年10月に事業を開始した横浜市の単独事業で、市内各区で実施されています。

ここで「自立生活アシスタント事業」について簡単に紹介します。

○対象の方

- ・知的障害をお持ちの方。
- ・単身者の方。
- ・ご家族と暮らしているが様々な事情で日常生活、社会生活の支援が受けられない方。
- ・グループホーム等に入居しているが単身生活等への移行を希望している方。



○支援の内容

- ・日常生活全般にわたる支援「助言」を行います。
- ・一人一人に合わせた支援を行います。
- ・他の関係機関等との連携を図ります。



つまり、当事者の「できない事」を代わりに行う支援ではなく、当事者の力を引き出し「地域で暮らし続ける事」について共に考えていくのがアシスタント事業です。

一人暮らしは出来ているけど、困りごとの相談をどこに持ちかけたら良いかわからない。今不安に思っている事に直接支援するのではなく、解決策と一緒に考えご自分で対処できるよう支援します。自立生活アシスタント単独での支援は行わず、基幹相談支援センターや計画相談等と連携を取りながら誰もが暮らしやすい生活が出来るよう一緒に一歩ずつ前に進んでいきたいと思えます。

【お問い合わせ先】

いそご地域活動ホームいぶき ☎ 045-778-1228 (代)



生活支援より

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、2020年度に実施する余暇の予定については現在未定となっております。今後の状況により、ホームページ等でご案内させていただきます。

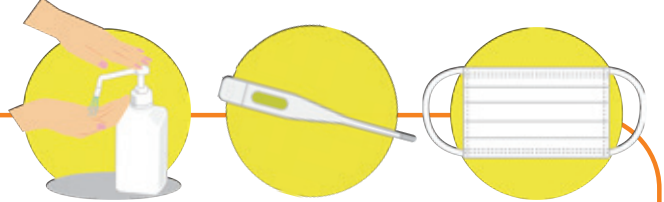




お知らせ

新型コロナウイルスへの対応について

緊急事態宣言後における対応をいぶきにおける対応を取りまとめました（4月15日現在）。今後の国や市等の動向によっては対応方法や期間等が、さらに変わることもあります。ご了承ください。



おもちや文庫・地域交流コーナー（喫茶）

引き続き休館中です。但し、喫茶でのテイクアウトは承っております。是非ご利用ください。

日中活動（生活介護・デイ型）・生活支援（一時ケア・ショート）

感染予防と感染拡大防止策を取って対応しています。利用を見合わせる方はお早めにご連絡下さい。なお、ご利用される皆様は、当日の朝の検温と体調確認をお願いします。熱、咳、のどの痛み等の症状がある方は利用を控えていただくようお願いいたします。

相談支援（基幹相談・計画相談）

利用者からの申し出により、面談を電話で行ったり延期したりすることが可能です。心配な場合はご相談ください。また、面談の際は、マスク着用と換気、一定の距離を保持して対応させていただきます。ご了承ください。



制限の緩和等のお知らせについては、ホームページや施設前の掲示板等で迅速に進めたいと思いますのでご了承ください。



職員の異動・入退職

入職：4月 1日付 佐藤 百華 佐藤 江利子

退職：3月31日付 牛島 悠輔 磯部 美月 桐ヶ谷 昇二

（いずれも学生アルバイト）

職員のひとりごと



私は旅行ブログをみるのが好きです。いろいろな人が行った場所を、素敵な写真と共にその場所のプチ情報をたくさん載せてくれています。

自分では行く事が出来なくても、「こんなところがあるんだ！」という新たな発見をしたり、美味しそうな物が載っていると食べてみたいなあと思ったりします。とっても細かく書いている人もいるので、時には行った気にまでなる事が出来ます。いつか行ける日を夢みて、今日も検索をします・・・



（基幹相談 岩崎 珠美）